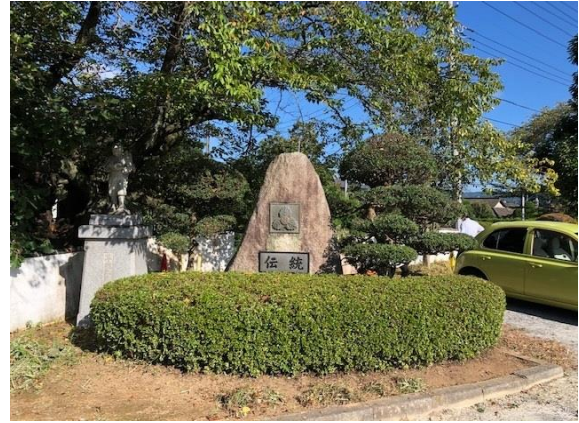




学校だより「時習館」
令和4年9月14日(水)
笠間市立笠間小学校
第47号

笠小まもローズ 庭木の剪定ありがとうございました。



9月9日(金)に時習館門前近くの植木を近くにお住いの方が剪定(せんてい)をしてくださいました。普段から、A棟校舎裏の土手の草刈りなどを行っていただき大変感謝をしております。この度、「笠小まもローズ」に入っていただき今後も協力をいただくことになりました。剪定後の石碑周りがすっきりし、気持ちがいいです。ありがとうございました。

4年生 永久歯対策事業の実施

1年生 生活科 生き物の観察



9月12日(月)笠間保健センターの方が見えられ4年生で歯磨き教室がおこなわれました。8020運動(80歳で20本以上の自分の歯を)、6424運動(64歳で24本以上の自分の歯を)のお話のあとはブラッシングの指導がありました。

1年生の生活科の授業で生き物の観察を行いました。草むらにはたくさんの種類のバッタやその他の小動物が生活しています。生き物に親しむのと同時に生命を尊重する態度を育てていきます。

牧野 貞喜(まきの さだはる) 没後200年

江戸時代に笠間藩主(はんしゅ)になった牧野 貞喜(まきの さだはる)(1758~1822)没後200年となります。貞喜は1817年に学者である秋元しゅんこうの塾「欽古塾(きんこじゅく)」を藩の学校として「時習館」と名付けて開館しました。子どもたちが学ぶ目標は「日新(にっしん)」という言葉で示されており、これは毎日を一生涯命きたえて、日々新しい自分になるようにとの教えでした。今でも大切な教えです。



推定牧野貞喜木像
(良水作・西念寺蔵)

